

第5回「平成11年」通常総会開催 東京

第5回の通常総会は去る5月22日(土)、午後1時30分から東京ファッションタウンビル(T.F.T)960号室で開催された。当日は正会員37名の出席と委任状184名、合わせて221名の出席をもって通常総会が成立し、定款第26条により上野理事を議長に選出。古屋常務理事の司会、開会の挨拶で始められた。事務局長近沢常務理事より第1号議案から第3号議案について、資料をもとに順次説明、報告がなされた。各議案とも公正に審議され満場一致で議決された。

●第1号議案：1999年度～2000年度役員承認の件。

(資料1) 信任投票結果報告
役員32名全員が信任された。

●第2号議案：1998年度事業報告の件。

(資料2) 委員会活動報告・会員の移動状況
(資料4-1) 1998年度収支決算報告
(資料4-2) 貸借対照表
(資料4-3) 財産目録

各委員会からの活動報告がなされ、事務局活動、TDAニュース発行(年4回)他、部会報告、会員の移動状況などの報告がなされた。1998年度の収支決算に於いては、健全に運営されていることが、監事、平岡清氏、藤田吉之氏より会計監査報告があった。

●第3号議案：役員2名交代承認の件。

(資料5) 前理事の福田行雄氏、野末和志氏の辞任を受け、理事長の推薦により川本敦久氏、加藤國男氏が新しく理事に選ばれた。新理事の川本氏は、1999年度組織改正で北陸地区委員会担当、加藤氏は中部地区委員会担当で産地対策など地方会員拡大に当たる。



第5回総会

オープンセミナー終了後、会場を2Fの「フロントプラザ」に移動しての交流パーティーとなりました。池亀さんと原さんを交えて終始、和やかにパーティーは行われ盛況のうちに会は終了しました。しかし、本当の意味での交流会は予想外にもこの後に用意されていたのでした。パーティー後、会場に残った飲み足りない数人は、店を移しての2次会となったのですが、偶然その店には先客として池亀さんと原さんが居て、その場はまさしく膝を交えての交流会とな

(資料6) 1999年度組織改正及び役員担当(案)

今回の組織改正は、理事長の挨拶にもありましたように、企業と会員とのコミュニケーション、地方の産地対策など厳しい状況の続く中、是非協会として取り組まなければならないテーマを各委員会で達成できるよう新たな組織改正(案)が承認された。

(資料7) 1999年度事業計画(案)

事業一般、事務局活動
1999年度収支予算も緊縮財政にもかかわらず事業内容は大変多岐に及び、事務局長のコメントにも「我々の協会活動は常に未来志向でありたい。」と。厳しい環境の中で、会員間の情報交換、企業、産地とのコミュニケーションが計られればと考える。

(資料8) 1999年度収支予算(案)

事務局長の近沢晴雄氏から、第4期目と同様第5期目も収支予算は会員数の伸び悩み、テキスタイル関連の厳しい状況などが、かなりの緊縮財政で各事業、事務局活動を行う、との説明があった。各議案とも賛議、意義なく満場一致で議決された。

日本テキスタイルデザイン協会も早、第5期目に入り、解決すべき問題点が色々報告されている。会員間の情報交換、産業界、産地とのコミュニケーション、バックアップシステムなど、会員にとってきめ細やかな活動が将来大きな輪になるような協会であってほしい。そのためにも会員の皆様の協会事業への一層の御協力をお願いします。

(レポート 今野 文雄)



交流パーティー

りました。多少の酔いも手伝い、セミナーなどでは聞くことの出来ない話なども聞けたと思います。特に酔った池亀さんはセミナーの時よりも3倍は面白い人でした。

昨今、TDAでの会員同士の繋がりが少ないという話をよく耳にするのですが、あまり目的を持たず交流するだけの部会などもあっても良いのではと今回思いました。

(レポート 古関 崇尚 [TDA宴会部長に立候補])